

2026 年 8 月 7 日

関 係 各 位

マネックス証券株式会社

米国株 23 時間取引開始！日中でも米国株取引が可能に ～現地時間 2026 年 12 月 6 日（日） 21 時よりスタート～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2026 年 12 月 6 日（日）（予定）より米国株の「23 時間取引」に対応いたしますので、お知らせいたします。同日に予定されている米国現地の主要取引所の時間延長に伴い、制度開始初日からいち早くサービスを提供いたします。

■背景

かねて米国市場では、アジアや欧州の投資家を中心にリアルタイムで取引したいというニーズが高まっていました。特にコロナ禍以降は、個人投資家の間でも「好きな時間に取引したい」というニーズが顕在化し、取引時間の延長に向けた取り組みが進められてきました。

このたび、SIP（Securities Information Processor、証券情報処理システム）による米国株 23 時間取引の申請が、米国証券取引委員会（SEC）に承認されました。これにより、2026 年 12 月 6 日（日）の現地取引から「米国株 23 時間取引」が正式に開始されます。

23 時間取引の導入により、日本時間の日中でも日本株と同じ時間帯に米国株をリアルタイムで取引できるようになります。国内の個人投資家は市場の動向やニュースに迅速に対応しながら取引でき、より柔軟な投資機会を得られます。

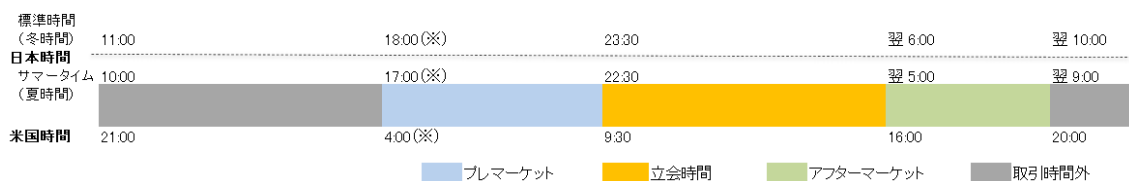
マネックス証券では、お客様の米国株取引の利便性を最優先に考え、制度開始に合わせ、2026 年 12 月 6 日（日）の米国現地取引より、いち早く本制度に対応いたします[※]。

※ 米国現地で米国株 23 時間取引制度開始のスケジュールが変更された場合等、開始予定日が変更となる可能性がございます。変更が決定した場合は別途ウェブサイトにてご案内いたします。

■制度概要

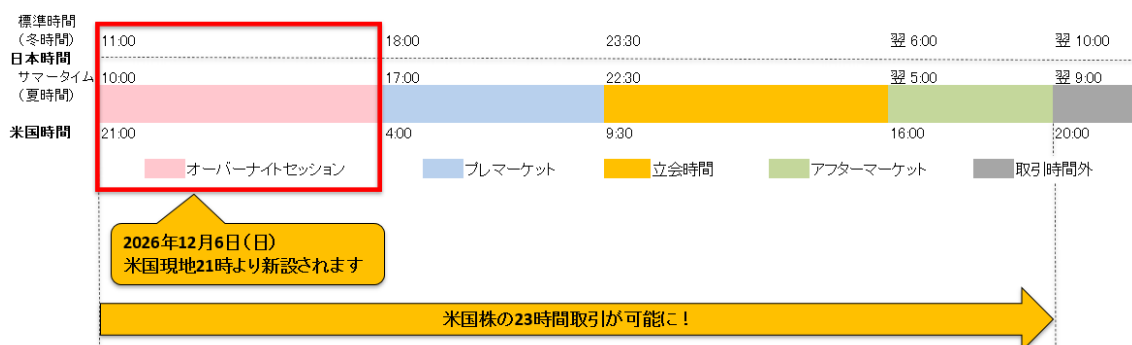
米国現地時間 2026 年 12 月 6 日（日）21 時（日本時間 12 月 7 日（月）11 時）より、時間外取引として「オーバーナイトセッション」が新設されます。これにより米国株の取引時間は最長 23 時間に拡大します。従来は取引ができなかった日本時間の日中も取引可能となり、米国株への投資がより身近なものへと進化します。

【現行の取引時間】



※ マネックス証券では独自に取引時間を設定しており、現在は米国現地時間 6:00(日本時間標準時間(冬時間) 20:00、サマータイム(夏時間) 19:00) からをプレマーケットの取引としています。

【23 時間取引導入後の取引時間】



詳細はマネックス証券ウェブサイト (https://info.monex.co.jp/news/2026/20260807_02.html) をご覧ください。また、今後もウェブサイトにて米国株 23 時間取引に関する情報を随時ご案内してまいります。

以 上

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、

一般社団法人 資産運用業協会